

# 【ご記入上の注意：書式 M-2】

最新版の書式をホームページからダウンロードし、必ず **Adobe Acrobat** または **Reader** を使用して書類を作成してください。他のツールでは記入事項が枠内に収まらない場合がございます。

(書式 M-2-1)

本同意書は **2部作成** し、2部とも微生物材料開発室に郵送してください。理研BRC側の押印と締結日の記入後に、1部を返送いたします。



## 生物遺伝資源譲渡同意書

国立大学法人〇〇大学 △△学部 ××学科 理研 太郎

(以下「譲渡者」という。)と理

化学研究所バイオリソース研究センター (以下「理研 BRC」)

正式な機関名称と「**研究責任者**」のお名前をご記入ください。

1. 理研 BRC は、ライフサイエンスの分野における研究開発及びその実用化の発展のため、生物遺伝資源 (バイオリソース) の譲渡を受け、これを収集・維持・保存・増殖・品質管理ならびに研究者に対する提供を行っている。本同意書は、譲渡者が理研 BRC にリソース

**Candida stellimalicola T53, Vulcanisaeta distributa IC-017**

※複数株記入や別紙添付可

(以下「本件リソース」という。)を譲渡 (以下「譲渡条件」) に関する相互の合意事項を定めるものである。

2. 譲渡者は、本件リソースを無償で提供し、理研 BRC は、品質管理・向上を行い、研究に活用する。譲渡者は、本件リソースの譲渡に関する詳細な情報 (特許、名古屋議定書に関する同意等を含む) を添付する。理研 BRC は、本件リソースに関する情報を必要に応じて更新し、データベース等を介して広く公開することができる。
3. 譲渡者は、本件リソースの譲渡に関する詳細な情報 (特許、名古屋議定書に関する同意等を含む) を添付する。理研 BRC は、本件リソースに関する情報を必要に応じて更新し、データベース等を介して広く公開することができる。
4. 譲渡者は、本件リソースに関し、本同意書の条件に従って、(1)理研 BRC に譲渡する権限を有すること、(2)理研 BRC が利用を希望する者 (以下「利用者」という。) に対し本件リソースの提供を行うことができること、(3)当該利用者が本件リソースを使って研究開発することについて、いずれも法律上あるいは契約上なんら禁止ないし制限がないことを確認し、保証する。
5. 本件リソースの由来は以下のとおりである。

リソースを特定できる **菌株番号** をご記入ください。下記項目 "6" の利用の際の条件が同じものは複数株ご記入できます。スペースが足りない場合は「別紙添付」と記入し、「生物遺伝資源寄託同意書 別紙」と題した別紙に菌株情報を列挙してください。

(該当する条項の□を■とする。)

該当する項目をクリックして□を■としてください。

- 本件リソースは、譲渡者が開発したリソースである。
- 他者が開発したリソースで本件リソースの譲渡にあたっては開発者の許可を得ている。
- 本件リソースは、譲渡者が購入したものであるが、譲渡をすることについて制限を受けていない。
- その他 ( \_\_\_\_\_ )

6. 理研 BRC は、本件リソースを譲渡者が定める次の条件下で利用者へ提供する。

(該当する条項の□を■、また、○を●とする。)

該当する項目をクリックして□を■、また○を●としてください。

- 以下の条件を付加する。(理研 BRC は、付加された譲渡条件をカタログ及びホームページに提供条件として掲載する。)
  - 利用者は、研究成果の公表にあたって譲渡者の指定する文献を引用する。未発表論文を指定した場合、寄託者は論文発表後、その情報を理研 BRC に送付する。理研 BRC が寄託者からの情報を受けて初めて、本条件は付加されるものとする。  
[指定論文名]  
\_\_\_\_\_

- 利用者は、研究成果の公表にあたって謝辞の表明を必要とする。

該当する項目をクリックして□を■としてください。

■ 条件を付加しない。(本件リソース利用の結果得られた成果にかかる権利の共有等についてなんら主張をしない。)

尚、譲渡者が定めた上記の条件は、必要に応じて適宜見直し、譲渡者と理研 BRC の合意の上、変更することができる。

7. 譲渡者は、本件リソースの維持・保存・増殖段階でのやむを得ない事情による変質・滅失あるいは自然災害その他の不可抗力によるリソースの滅失・散逸などについて、理研 BRC に対し責を問わない。
8. 本件リソースの輸送段階の事故処理については、速やかに双方で協議し処理する。
9. 理研 BRC は、リソース検討委員会、倫理委員会等の意見等を踏まえ、維持方針の変更が生じた場合は事前に譲渡者に連絡のうえ、本件リソースの維持・保存・提供の中止、その他の処分をすることができる。
10. 譲渡者は、本件リソースの譲渡にあたって、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」(文部科学省、厚生労働省、経済産業省)等、必要に応じて、該当する日本の法令及びガイドラインによって認められる範囲内で取り扱わなければならない。尚、当該関連法令等に基づく手続きが必要な場合には、譲渡者及び理研 BRC は当該法令等に従ってその手続きをしなければならない。
11. 本同意書に定めのない事項及び本同意書の履行について疑義を生じた内容については、双方が協議し円満に解決を図る。

以上により同意書 2 通

締結日は理研BRCが記入しますので、**空欄のまま**でご提出ください。

所持する。

西暦 年 月 日

《譲渡者》

機関名： **国立大学法人 ○○大学** 発法人 理化学研究所  
**△△学部 ××学科** バイオリソース研究センター

所在地： 〒 **305-0000 茨城県** 所在地： 〒305-0074  
**つくば市高野台 3-1-1**

担当者： **筑波 花子** **印**

研究責任者： **理研 太郎** **印**

機関長： **○○大学 学長**  
**高野台 次郎** **公印 会社印 職印**

正式な機関名称と住所を**省略せず**にご記入ください。

「担当者」と「研究責任者」が同一の場合でも**両方に記名、捺印**してください。ただし、学生の方は「担当者」及び「研究責任者」になれません。

機関長印は**機関公印、会社印**または**職印**を押印してください。

機関長の**職名を併記**してください。

機関長として、  
・ **学長**または**学部長** (大学等)  
・ **所長** (研究所等)  
・ **知的財産権に関する管理責任者**を想定しています。